

平成20年度 事業報告書							
平成20年4月1日から平成21年3月31日まで							
特定非営利活動法人 日本若手精神科医の会							
1. 事業の成果							
平成20年度は、学術の振興を図るべく国内外で意識調査を行い、学術会議、研究会において成果物の普及啓発に努めた。また、精神医学教育の推進のため、研修会・ワークショップを開催した。さらに、精神医療の啓発活動として精神医療に関する海外の出版物の翻訳・出版や、インターネットを通じた情報提供を行った。							
2. 事業の実施に関する事項							
(1) 特定非営利活動にかかる事業							
	事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	支出額(千円)
1-A	精神医療に関する調査・研究	精神医療に関する意識調査	通年	国内および海外の多数施設	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した	0
1-B	精神医療に関する普及啓発事業	国内外の学会において、調査・成果物を公開すると共に、精	通年	国内および海外の多数の学会	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した	0
1-C	精神医療に関する普及啓発事業	精神症状評価尺度に関する研修会	0回	(出版物のみ)	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した	0
1-D	精神医療に関する普及啓発事業	若手精神科医の学術・臨床的発展のための医療統計ワークショップを企画・運営する	第1回H20年10月29日～11月3日 第2回H21年2月20日～22日	第1回都市センターホテル(東京) 第2回メイプルイン幕張	第1回42人、第2回31名	国内外の精神科医計73人および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した。	第1回3297.5 第2回4784.583
1-E	精神医療に関する普及啓発事業	精神医療に関する書籍の翻訳・出版	H21年3月8日	大日本住友製薬東京支社	32人	精神科医など研修参加者32人	0
1-F	精神医療に関する情報提供事業	インターネットを利用し、精	通年	国内の多数施設	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した	0
1-G	精神医療に関する情報提供事業	インターネットを利用し、精	通年	インターネット上	多数	不特定多数	0
(2) その他の事業							